禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B2

「中央職業能力開発協会編」

令和７年度 技能検定
２級 造園 学科試験問題
(造園工事作業)

1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   (1)　係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2)　答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3)　係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   (4)　試験開始の合図で始めてください。
   (5)　解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ.　A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ.　B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ.　答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ.　答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   (6)　電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7)　携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8)　試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9)　試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10)　試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11)　試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法）］

1　潮入りの庭とは、砂紋を描いて海景を表現した庭をいう。

2　パティオとは、スペイン様式の建築物に設けられる中庭のことである。

3　飛石のちりとは、飛石の厚さをいう。

4　細竹に穴をあける場合は、三つ目ギリよりも四つ目ギリを使用する方がよい。

5　街路樹の大枝の剪定に使用するのこぎりには、竹ひきのこが適している。

6　造園工事の施工順序は、一般に、次のとおりである。
　地割工　→　盛土・粗整地工　→　石組工　→　植栽工　→　芝張工

7　バーチャート(横線式工程表)は、ネットワーク工程表よりも関連工種間の相互関係が把握しやすい。

8　常緑広葉樹を掘り取る場合は、一般に、振るいにするとよい。

9　布掛け支柱は、列植された樹木に対し、その樹高の3分の2ぐらいの位置に丸太や竹を水平に渡し、樹木を相互に結束する支柱である。

10　徒長枝やふところ枝は、一般に、剪定しない方がよい。

11　シラカシの強剪定の適期は、冬期である。

12　カイガラムシの防除は、晩秋の幼虫がさなぎになる時期に行うとよい。

13　庭石をワイヤロープを使ってつり上げる場合、浅絞りにしてつり上げると、ロープがはずれにくく、深絞りよりも安全に作業ができる。

14　交通量が少なく、大型車も少ない道路などに用いられる簡易舗装とは、通常、表層及び路盤から構成され、表層の厚さが3～4cm程度の舗装をいう。

15　れんがを積む場合は、基本的にいも目地にならないようにする。

16　チューリップ、スイセン、クロッカス及びヤマユリは、いずれも球根植物である。

17　ナツツバキは、乾燥に強い樹木である。

18　ツツジ類は、開花後2か月内外で翌年の花芽が形成される。

［A群（真偽法）］

19　マンサクの開花期は、初秋である。

20　ガクアジサイ及びヤマモモは、いずれも外来樹である。

21　図面において、中心線は、一般に、細い一点鎖線で表される。

22　レベルは、水平角や鉛直角を精密に測る機器である。

23　都市公園法関係法令によれば、県立の都市公園の区域内で博覧会や展示会の仮設工作物を設けて占用しようとするときは、当該県の知事の許可を受けなければならない。

24　チェーンソーを用いて行う立木の伐木には、当該業務に関する安全又は衛生のための特別教育は必要としない。

25　労働安全衛生法関係法令によれば、移動はしごは、幅30cm以上のものを使用しなければならないと規定されている。

［B群（多肢択一法）］

1　茶庭に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　茶室と共に設ける。
　ロ　茶事の使い勝手を考慮して造る。
　ハ　心字池(しんじいけ)を必要とする。
　ニ　狭い面積でも造ることができる。

2　日本庭園の様式とその代表的庭園の組合せとして、適切なものはどれか。
　　(様式)　　(庭園)
　イ　枯山水　・・・　桂離宮庭園
　ロ　茶庭　　・・・　大徳寺大仙院庭園
　ハ　回遊式　・・・　二条城二の丸庭園
　ニ　浄土式　・・・　平等院庭園

3　樹木本来の樹形に関係なく人工的に刈り込み、彫刻的な表現を行うものはどれか。
　イ　トレリス
　ロ　トピアリー
　ハ　カナール
　ニ　パーゴラ

4　生垣の刈込みに使用する機器として、適切なものはどれか。
　イ　チッパー
　ロ　チェーンソー
　ハ　ブロワー
　ニ　ヘッジトリマー

5　石材の表面仕上げに使う道具はどれか。
　イ　こやすけ
　ロ　びしゃん
　ハ　バール
　ニ　このきり

6　植栽工事に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　ケヤキを搬入したが、樹高が高すぎたので、深植えにした。
　ロ　マツを植えるときに、土ぎめ(突きぎめ)にした。
　ハ　カシを植栽した後に水鉢を設けた。
　ニ　搬入材のサツキの樹高が高すぎたので、植栽後、刈込みをして高さを揃えた。

［B群（多肢択一法）］

7　コウライシバの芝張り作業に関する記述として、適切なものはどれか。
イ　張芝の時期として、夏の猛暑時期は避けた方がよい。
ロ　張芝の手順は、整地 → 芝の植え付け → 灌水 → 転圧 → 目土(めつち)かけである。
ハ　酸性の土壌では、あらかじめ石灰窒素で中和する。
ニ　目土は、芝が完全に隠れるように土をかけるのがよい。

8　樹木の支柱に関する記述として、適切でないものはどれか。
イ　鳥居型支柱は、街路樹に多く使用される。
ロ　八つ掛け支柱は、1本の支柱を打ち込んで使用する。
ハ　地下支柱は、地中で根鉢を固定するために使用する。
ニ　方杖支柱は、老大木の傾斜した幹や、横に伸びたり、下垂した大枝等を支えるために使用する。

9　生垣に使用する樹木の選定条件として、適切でないものはどれか。
イ　下枝が枯れやすくても、珍しい品種であること。
ロ　排気ガス等の公害に耐えること。
ハ　萌芽力が強く、刈込みに耐えること。
ニ　発育が旺盛で、病害虫の被害が少ないこと。

10　花壇の施工に関する記述として、適切でないものはどれか。
イ　比較的小規模な庭の花壇の形としては、正方形、長方形、円形などシンプルな形がよい。
ロ　沈床花壇は、一般住宅の庭園に適している。
ハ　花壇の縁取りは、れんが、玉石、焼き丸太等が利用される。
ニ　花壇の植栽材料としては、花だけでなく、葉を観賞する植物も植栽するとよい。

11　剪定、整姿に関する記述として、適切でないものはどれか。
イ　同一方向に枝が重ならないように剪定する。
ロ　ひこばえは、剪定する。
ハ　幹吹きは、剪定せずにそのままとする。
ニ　逆さ枝にならないように剪定する。

12　高枝剪定ばさみによる剪定が適しているものはどれか。
イ　モミジの小透(こすず)かし剪定
ロ　マツのみどり摘み
ハ　樹木の高い所にある不要枝の剪定
ニ　クロマツの段づくり

［B群（多肢択一法）］

13　コンクリートの打設に関する記述として、適切なものはどれか。
　イ　激しく雨が降っていたが、フレッシュコンクリート(生コン)を打設した。
　ロ　打設時にコンクリートが固まり始めたので、水を加えた。
　ハ　コンクリートが少し足りなくなったので、砂と水を加えた。
　ニ　打設後、乾燥しないように適時、散水を行った。

14　造園工事の排水管工事に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　排水管の敷設の勾配は、1～2%程度とするとよい。
　ロ　排水管は、なるべく太くして急勾配にした方が、速く流れてよい。
　ハ　配管は、なるべく直線にして、溜め枡に到達するように施工する。
　ニ　排水管には、陶管、コンクリート管、塩化ビニル管などがある。

15　コンクリートブロック積み工事に関する記述として、一般に、適切でないものはどれか。
　イ　空洞コンクリートブロックは、通常、ブロック塀などに使われる。
　ロ　ブロック積みの前に、縦遣方をつくる。
　ハ　1日の積み上げ高の上限は、2mとする。
　ニ　凝結を始めたモルタルは、使用しない。

16　夏の花壇に適する草花はどれか。
　イ　チューリップ
　ロ　ハボタン
　ハ　パンジー
　ニ　サルビア

17　イロハモミジに関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　葉序は、互生である。
　ロ　実は、翼果で、実生もできる。
　ハ　樹液の流動期が早い。
　ニ　秋に紅葉する。

18　次のうち、一般に、やせ地に最も耐えることができる樹木はどれか。
　イ　ツバキ
　ロ　ニセアカシア
　ハ　ツツジ
　ニ　バラ

［B群（多肢択一法）］

19　常緑広葉樹はどれか。

イ　イヌツゲ
ロ　キャラボク
ハ　イヌマキ
ニ　クロマツ

20　庭石(自然石)とその主な産出地の組合せとして、適切でないものはどれか。

(庭石)　　(産出地)
イ　鳥海石・・・・東北地方
ロ　筑波石・・・・関東地方
ハ　伊豆石・・・・東海地方
ニ　鞍馬石・・・・四国地方

21　対象物を真上から見た図面はどれか。

イ　展開図
ロ　立体図
ハ　正面図
ニ　平面図

22　測量に使用するポールに関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　長さは、10mである。
ロ　直径約3cmの丸棒である。
ハ　長さ20cmごとに赤と白に塗り分けられている。
ニ　下部には石突きが取り付けられており、そこで測点を示す。

23　都市公園法関係法令によれば、都市公園の修景施設の組合せとして、正しいものはどれか。

イ　陸上競技場、彫像
ロ　花壇、ベンチ
ハ　植栽、つき山
ニ　門、噴水

24　次のうち、地域制公園はどれか。

イ　都市公園
ロ　自然公園
ハ　国民公園
ニ　国営公園

［B群（多肢択一法）］

25　クレーンに関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　つり上げ荷重が1トン以上の移動式クレーンの玉掛けの業務は、熟練者であれば、資格等がなくても行うことができる。

ロ　玉掛け用ワイヤロープ等は、使用前に点検し、荷重に適したものを使用する。

ハ　操作に関し、合図の方法と合図指示者を定め、関係者に周知させる。

ニ　運搬重量やつり重量は、あらかじめ確認する。